こども未来会議

令和３年１１月１７日（水）

第５回　Ｗｅｂ会議

こども未来会議（第５回） 出席者

◎座長　（敬称略・五十音順）

氏　　名	所　属
◎ 秋田　喜代美	学習院大学文学部教授・東京大学名誉教授
池本　美香	株式会社日本総合研究所 調査部 上席主任研究員
大谷　美紀子	国連子どもの権利委員会 委員長、弁護士
小林　よしひさ	タレント（NHK「おかあさんといっしょ」第11代目体操のお兄さん）
松田　恵示	東京学芸大学 理事・副学長

＜プレゼンター＞　（敬称略・発表順）

高橋　祥子	株式会社ジーンクエスト代表取締役
矢島　洋子	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社　執行役員　主席研究員

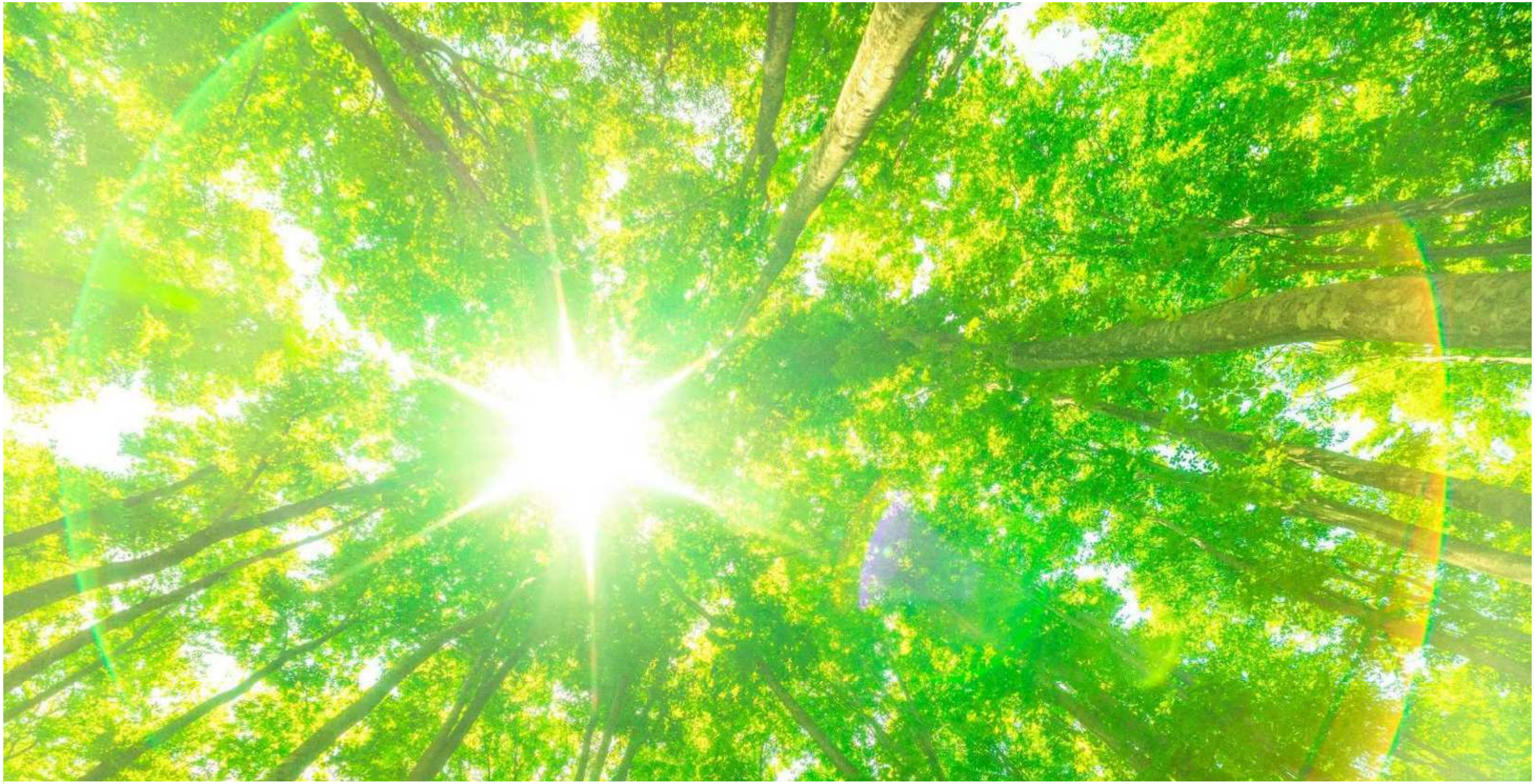
本日のテーマ

■ 「子供を大切にする」社会に向けた気運醸成

～ 生命科学的視点からの子育てのあり方について・子供、子育てに寛容な社会の実現に向けて ～

本日の次第

- 潮田東京都副知事挨拶
- 東京都からの報告事項
- プレゼンターによる発表
- 意見交換



「未来の東京」戦略

令和３ (2021) 年３月
東京都

～渋沢・後藤の精神を受け継ぎ、新たな地平を切り拓く～

戦略１　子供の笑顔のための戦略

子供の笑顔と子供を産み育てたい人で溢れ、家族の絆と社会が支える東京

子供が笑顔になると、周りの人も自然と笑顔になる。子供目線に立って、**出産・子育てに関わる家族の負担を社会全体で支え**、**子供が過ごしやすい地域のまちづくり**を進めるとともに、**社会のマインドチェンジ**を図ることで、子供が笑顔で、子供を産み育てることに喜びを感じる人で溢れる社会を目指す。

1　子供や子育て世帯に寄り添い、あらゆる負担を徹底的にサポートする

- 子供が健やかに育つことができるよう、産前から出産、子育てが終わるまで、子育て世帯が直面する様々な困難に寄り添い、切れ目なく、多面的な支援を徹底する。
- 「子供を大切にする」視点から、都が率先して子供の声に耳を傾け、子供目線に立った政策を展開する。

2　子供目線に立って、身近な地域のまちづくりや政策を、都が徹底支援する

- 子育て環境の整備や、公園や遊び場など子供が過ごしやすいまちづくりなど、地域での健やかな子育てに全力で取り組む区市町村を、都が強力に支援する。
- 産官学民の様々な力を結集し、子供や子育て世代に優しいまちを創出する。

3　「チルドレンファースト」を社会に浸透させる

- 「子供を大切にする」ことを最優先とする社会に向け、産官学民が協働したムーブメントを展開し、社会全体のマインドチェンジを図る。
- 若い世代が「子供と触れ合い、子育ての楽しさと大切さを学ぶ」教育を推進する。

３．チーム2.07プロジェクト

○ 子供、子育てを社会のトッププライオリティとし、「チルドレンファースト」の社会を創出することを目的として、東京都、区市町村、民間企業、大学、ＮＰＯ等が連携し、「現在」「未来」の子供の笑顔につながる「こどもスマイルムーブメント」を展開

３か年のアクションプラン（主要）

具体的な取組	2020年度末（見込み）	年次計画		
		2021年度	2022年度	2023年度
チーム2.07の展開	創設準備	チーム創設 コア・アクション企画・実施	こどもスマイルムーブメントを展開	こどもスマイルムーブメントを展開

2030年への展開

■ 社会のマインドチェンジ［2030年］
コア・アクション、参画企業・団体によるアクションを幅広く展開

「未来の東京」の実現に向けた
重点政策方針2021

令和３年８月

東　京　都

総合的な視点で政策を強化し、将来を見据えた取組を更に加速

①Children First
子供目線に立った総合的な政策を展開し、
子供の笑顔が溢れる東京を実現

④Green
自然と調和した、
快適で安全・安心な都市を構築

②Diversity & Inclusion
人に寄り添った政策を強化し、誰一人取り残さず、
全ての「人が輝く」東京を実現

⑤Zero Emission
「脱炭素大競争時代」の潮流を読み、
魅力あるサステナブルシティを実現

③Global Leader
グローバルな変化を新たな成長の原動力とし、
世界を牽引する都市へと進化

⑥Legacy of Tokyo 2020
都市のレガシーへと発展させ、
未来の東京のスタンダードへ

年度内を目途に**「『未来の東京』戦略　政策のバージョンアップ2022（仮称）」**を策定

- 推進プロジェクト等の追加や充実
- 「３か年のアクションプラン」をアップデート（2022年度～2024年度）

Children First

東京都こども基本条例の概要

○子供の笑顔が溢れる社会の実現に向けた基本理念と都が取り組むべき施策の基本となる事項を規定

- 「子どもの権利条約」の精神に則り、**子供を権利の主体として尊重**し、**子供の最善の利益を最優先にする**という基本理念を明確化
- 多岐にわたる**子供政策の基本的な視点**を一元的に規定（子供の安全安心・遊び場・居場所・学び・意見表明・権利擁護等を幅広く規定）
- **子供政策を総合的に推進**するため、「子供施策に係る総合的推進体制の整備」について規定

「未来の東京」戦略における子供政策

○子供政策を**戦略の中核**として位置付け、子供の笑顔が溢れる東京の実現に向け、社会全体で子供に寄り添い、子供目線に立った政策を展開

戦略１　子供の笑顔のための戦略

- 子供や子育て世帯に寄り添い、あらゆる負担を徹底的にサポート
- 子供目線に立って、地域のまちづくりや政策を、都が徹底支援
- 「チルドレンファースト」を社会に浸透

戦略２　子供の「伸びる・育つ」応援戦略

- 学び方・教え方を転換し、新たな教育モデルをつくる
- 世界を視野に、新しい時代を切り拓く人材育成を強力に進める
- 一人ひとりに寄り添い、きめ細かく子供をサポート

コロナ禍の影響等を踏まえ、子供目線から政策を再検証し、子供政策をバージョンアップ

子供政策の総合的な推進

子供の笑顔が溢れる東京の実現に向けて、子供を権利の主体として尊重する観点から、子供との対話や子供の意見を基軸に置いた、子供目線に立った政策を展開するとともに、誰一人取り残さず、全ての子供が学び、健やかに育つことができる環境整備を社会全体で推進していく。

子供目線

誰一人取り残さない

チルドレンファースト

まちづくりや子供の安全・安心など、あらゆる分野において、子供目線に立った政策を展開

全ての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育を推進

全ての子供が健やかに育つことができる環境整備を社会全体で推進

政策の強化の方向性

○ コロナ禍で浮き彫りとなった課題を分析し、子供が抱える様々な困難に寄り添うとともに、全庁的に子供目線に立って政策の再検証を行うことにより、子供政策のバージョンアップを図っていく。

子供の参加や子供向け広報を通じて、政策の質を高める

- 遊び場やまちづくり、学校、子供の権利擁護など、ハード・ソフトの様々な分野において、子供の参加・子供の意見を取り入れ、子供目線に立った政策を推進
- 東京都こども基本条例や子供の権利に関する広報・啓発、子供向けの情報発信を強化

まちづくり　遊び場　安全安心　教　育　福　祉　環　境　デジタル

誰一人取り残さない視点から、総合的な子供政策を推進

- 子供に関する総合的な実態把握を通じて、子供が直面している多様な課題を浮き彫りにし、政策へ幅広く反映
- デジタルの活用やＮＰＯ等との連携を強化し、子供が日常生活の中で気軽に相談できる環境を整備
- 官民の関係機関の連携を一層促進し、多様化・複合化する子供の課題への対応を強化

官民一体となった「子供を大切にする」社会気運の醸成

- 「子供は社会の宝」であることを共通理念として、全庁的に「子供の笑顔」を育む取組を充実・強化
- 「こどもスマイルムーブメント」の官民一体となった展開を通じて、チルドレンファーストの社会に向けたマインドチェンジを加速

東京都こどもホームページの作成について

「子供との対話」を通じた
子供目線に立った政策の象徴的な取組

特徴

○作成プロセスに **子供が参加**し、**意見やアイデアを反映**

・小学校５，６年生を対象に募集した
「**こどもホームページ作成メンバー**」が、ワークショップを
通して、魅力的なコンテンツやホームページの名称等を検討

・アンケートサイトの開設等により、
広く子供たちの意見やアイデアを募集

自分の学校や地域の魅力を
ホームページで発信

○**東京の魅力や都政**について**楽しく知る**ことができ、
子供たちの様々な活動を発信できるホームページ

プレゼンテーション①

■ **生命科学的視点からの子育てのあり方について**

株式会社ジーンクエスト代表取締役
高橋　祥子　氏

プレゼンテーション②

■ **子供、子育てに寛容な社会の実現に向けて**

三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
執行役員　主席研究員
矢島　洋子　氏